

第 11 回 ビー・ブラウンフォーチルドレン

「子どもの“こころ”と“からだ”の世界 ～ 幼児期の発達と遊びの中で育まれるもの」

日時： 2015 年 11 月 15 日（日） 13:00 – 17:00

場所： ビー・ブラウンエースクラップ株式会社 東京本社 6F

参加者： 7 名（同伴のお子さまは、3F の託児スペースでお預かりました。）

【プログラム】

講師： 鈴木 泰代 先生（精神科専門医）

山田 清子 先生（臨床心理士）



1) レクチャー 「子どものこころとからだの世界」

- 子どもの心と身体はどのように成長していくのか、成長と共にどんな遊びをするようになるのか、また、その中で何を学んでいくのかを、1ヶ月の赤ちゃんから月齢/年齢に沿って確認していきました。遊びが子どもに与えてくれるものが、如何に今後の人生の糧になり得るかを知ることが出来ました。
- 「自分の子どもの発達と、遊ぶ様子を思い浮かべながら話を聞くことが出来た」、「各発達段階ごとの遊び方を通して精神的な発達も追っていただき、わかりやすかった」等の声を頂きました。

2) ワークショップ（ロールプレイ）

- 子どもと大人の絆を深めるプログラム「CARE」の一部を体験しました。ロールプレイでは、2人一組になり、「子ども」と「親」の両方の立場を体験。子どものリードに連いて行く時間を持つこと、減らしたいスキル、増やしたいスキル等、具体的な事例に沿って学びました。
- 「最初はセリフを読むだけでどうかな、と思ったが、実際にやってみると自分の子どもに言う時の様子がイメージしやすく、とても役立った」、「もっと CARE プログラムについて知りたい」等の感想が寄せられました。

3) フリートーク … お茶とお菓子をいただきながら、全員参加のトークタイム

- 「今まで自分が抱えていた疑問を、先生方の言葉で解消することができた。何となく自分の中でスッキリした気持ち」、「他の方の質問に、「うちも同じだ！」と思うことが多く、学びの多い場だった」等の感想をいただきました。
- イベント全体に関しては、「温かい雰囲気の中、リラックスして楽しい時間となった」、「少人数なので、トークや質問もしやすかった」、「久しぶりに息子たちと離れ、おいしいお菓子とお茶を片手に、有意義な時間を過ごさせていただいたことにとっても感謝している」等、嬉しい感想をいただいています。

